



本四バス開発株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、積極的な取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2023年11月1日
本四バス開発株式会社
代表取締役 山根 哲士

当社のSDGsへの貢献

人・物・想いを運ぶ

安心・安全を第一とし、しまなみ海道をご利用いただく方々の素敵な思い出づくりのお手伝いを通じて、地域の魅力を発信してまいります。

【主な取組み】

- ・貸切バス・しまなみ海道PAの運営を通じた地域社会の魅力発信
- ・運輸安全マネジメント制度に基づく第三者評価・貸切バス事業者安全性評価認定制度3つ星（最高ランク）
- ・社会インフラとしての路線バス事業の運営



働きやすい職場の提供

ダイバーシティの推進と働きやすくやりがいを持てる職場づくりを通じて、誰もがチャレンジし、成長できる企業を目指します。

【主な取組み】

- ・年齢・性別・障がいの有無を問わない採用・育成
- ・資格取得奨励制度・社内インナー制度等の人材育成制度の充実
- ・「働きやすい職場認証制度」・「ひろしま企業健康宣言」の認証取得



自然環境を守り、次世代へ

事業活動を通じた環境負荷低減への取組みを通じて、穏やかな気候と豊かな自然に恵まれた当地の環境保全に貢献してまいります。

【主な取組み】

- ・省エネ車両（HV車両）の導入
- ・エコ・再生タイヤ活用によるリサイクル推進
- ・瀬戸田営業所における再生可能エネルギーの活用
- ・竹割りばし・紙ストローなどの環境に配慮した素材の有効活用
- ・生口島でのグリーンH-E*リティの実証実験への参画



これからも、地域とともに

地域課題解決に向けた積極的な取組みにより、豊かで魅力ある地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

【主な取組み】

- ・地元人材の積極採用
- ・地元学生の就業体験学習の受入
- ・ノベルティなど地元学生の創作発表の場の提供
- ・地元特産品の販売や地元農家と連携した産直市の実施
- ・地元食材を活用したメニューの開発
- ・災害発生時における代行運送や救援物資の支給



SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略。持続可能な社会をつくるために、世界が抱える問題を17の目標と169のターゲットに整理したもの（2015年9月に国連で採択）。2030年までに、政府、企業、地域社会のあらゆる人が、SDGsを実現するための役割を担っている。